「心臓血管外科手術を受けた80歳以上高齢者の入院期間延長要因の検討」 に関するお知らせ

このたび、当院で心臓血管外科手術を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

【国際医療センター心臓血管外科】で2024年4月1日～2025年3月31日に心臓手術や大血管手術を受けた80歳以上の患者さんを対象としています。

2. 研究の目的

本研究では、80歳以上の高齢者の入院期間が長期になる要因を調べることを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年11月30日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

患者の基礎情報

- ・患者の性別・年齢・身長・体重・BMI
- ・病名(冠動脈疾患・弁膜症・大動脈疾患・その他)
- ・手術術式、手術時間、緊急手術か予定手術か
- ・基礎疾患(心不全・糖尿病・腎不全・呼吸器疾患・脳血管疾患・認知症 等)
- ・手術前の入院期間

手術後の状態

- ・手術後の気管内挿管期間(総日数)、再挿管の有無、気管切開の有無
- ・ICU入室期間
- ・術後トラブル：せん妄、不整脈、再開胸、感染症、脳血管疾患合併、手術創トラブル 他

- ・術後初回離床の術後日数
- ・嚥下障害や嚥下機能低下の有無(ST 介入の有無)

退院調整にかかる情報

- ・家庭環境：家族構成、介護者の有無・介護力有無
- ・在宅環境：戸建て・集合住宅・施設
- ・入院前の介護保険状況：介護区分、介護保険申請の有無
- ・入院時フレイルチェックによるフレイル状態の有無
- ・退院転機(自宅退院・転院・死亡)、術後在院日数
- ・在宅調整や転院調整時の退院支援看護師の介入日数(介入～退院まで)

個人識別子としてはイニシャルを用いて情報収集を行います。

この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学国際医療センター】において、研究責任者である清水 由佳が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

心臓血管手術を受けた 80 歳以上の患者さんの診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

包括的患者相談・支援センター 看護師 清水 由佳(研究責任者)

4. 試料・情報の管理責任者

当院単独の研究かつ検査・解析等もすべて自機関で行う(国内の外注検査等を除く)場合
埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター

包括的患者相談・支援センター 清水 由佳

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4419(土日祝を除く 8:30~17:30)

○研究課題名：心臓血管外科手術を受けた 80 歳以上高齢者の入院期間延長要因の検討

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター

包括的患者相談・支援センター 清水 由佳